



大野第11区

# 土砂災害ハザードマップ

ハザードマップに関するお問い合わせ

廿日市市 総務部 危機管理課 廿日市市大野支所 地域づくりグループ

☎ 0829-30-9102 ☎ 0829-30-2005

## 安全に避難しよう!

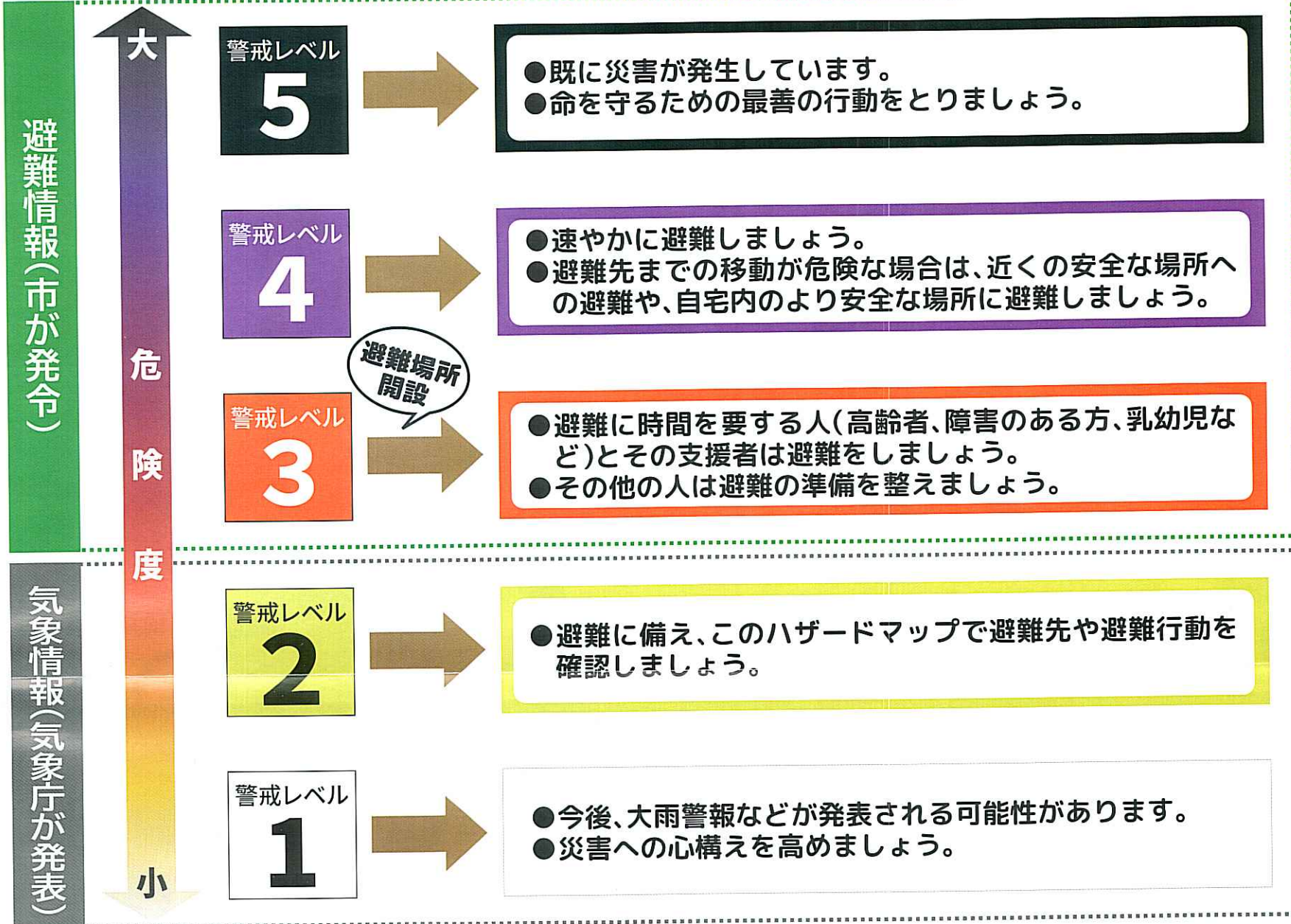


### ■避難行動とは?

- 指定緊急避難場所への移動  
切迫した災害の危険がせまっている場合は、避難ルートを参考に速やかに避難してください。
- 安全な場所への移動  
公園、親戚や友人の家などに移動してください。
- 近隣で鉄筋コンクリート等の強度が高く、高い建物への移動
- 建物内の安全な場所での待機  
がけから離れた2階の部屋などで待機してください。

### ■警戒レベルと避難行動(とるべき行動)

気象庁が発表する気象情報、広島県が発表する土砂災害警戒情報を基に、市が避難情報を発令します。発令された警戒レベルにより、適切な避難行動をとります。



### ■土砂災害ハザードマップとは?

このハザードマップは、大雨による土砂災害を想定したものです。ハザードマップには、災害危険箇所、指定緊急避難場所、その他防災情報などをまとめています。ご家庭などで指定緊急避難場所や避難ルートなどを確認し、早めの避難ができるよう備えておきましょう。



### わが家の防災メモ

地図面で指定緊急避難場所や避難ルートなどを確認し、大切なことを書き込んでおきましょう!

家族で決めておくこと

●最寄りの指定緊急避難場所はどこですか?  
指定緊急避難場所

●家族の集合場所はどこですか?  
集合場所

●家族の連絡先などを書き込んでおきましょう!

氏名	続柄	血液型	生年月日	持病・アレルギー	緊急時の連絡先 (携帯電話・学校・勤め先など)

●災害用伝言ダイヤル(171)

伝言を録音する  
171 → 1 市外局番からの電話番号 → 録音 30秒

伝言を再生する  
171 → 2 市外局番からの電話番号 → 再生 30秒

※伝言の録音・再生に必要な電話番号は、「被災地の方」は自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、「被災地以外の方」は連絡を取りたい被災地の方の電話番号をダイヤルしてください。

地域の連絡網

誰から 電話番号 さん から連絡があり、

誰へ 電話番号 さん へ連絡する。

声をかける人、注意が必要な人はいませんか?

## 防災情報を収集しよう!

防災情報を集める手段は様々なものがあります。使いやすく、自分に合った手段を用いて早めに情報を取得し、身の安全の確保につなげてください。また、停電時にどのように情報を集めるかも考えておきましょう。

**防災行政無線**

避難情報、避難所開設情報、災害対策本部設置状況など、市内の防災情報や災害時における市役所の活動状況が放送されます。

放送内容が聞こえないときは電話で確認することができます!

**廿日市市 防災行政無線テレホンサービス**

0120-154-201

**大竹市 防災行政無線の電話案内**

0120-590-131

■データ放送(NHK広島放送局)

NHK広島放送局では以下の情報を確認できます。

- 土砂災害危険度情報
- 防災・生活情報
- 避難情報
- 雨量
- 河川水位

テレビリモコンのdボタンから必要な情報を入手!

■広島県防災Web

広島県内のさまざまな防災情報を確認できます。

- 気象情報(警報・注意報)
- 観測情報(雨量・水位・潮位)
- 避難情報(避難所開設状況)
- 土砂災害危険度情報

メール

あらかじめ受信設定を行っている携帯電話・スマートフォンには、避難情報ははじめとする緊急情報が配信されます。

メール配信サービス

緊急速報メールなどよりも詳細な情報が届きますので事前に登録をしておいてください。

はつかいちし安全・安心メール配信サービス

大竹市防災情報等メールサービス

登録方法

登録用アドレスの直接入力、もしくは、QRコードを読み取り、空メールを送信してください。送信後、登録用URLが記載されたメールが届きますので、URLにアクセスし画面の案内に従い登録を完了してください。

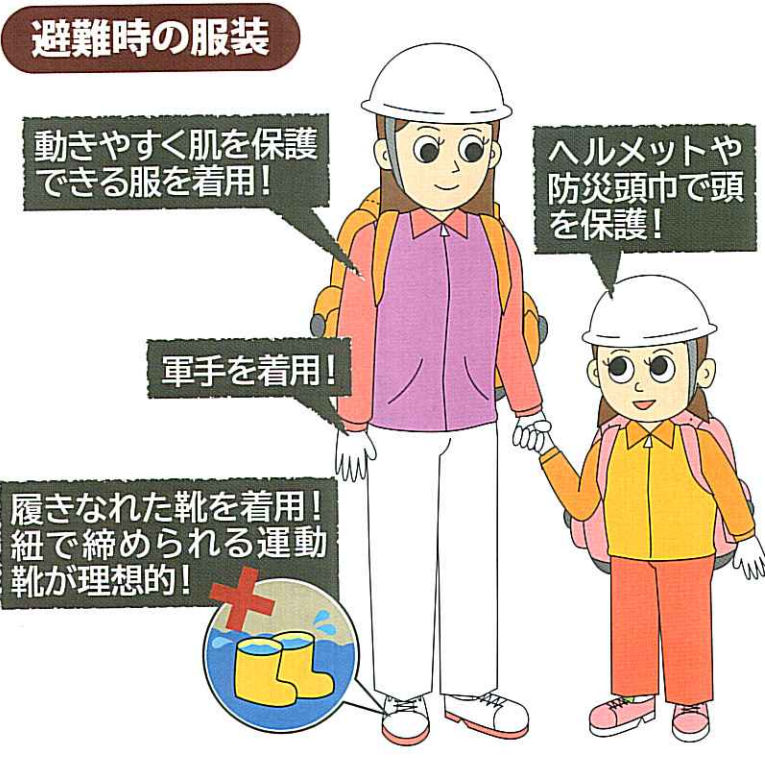
緊急速報「エリアメール」・緊急速報メール

災害が発生した当該エリア内の携帯電話・スマートフォンに、避難情報などの緊急情報を配信するものです。※受信には事前設定が必要です。詳しくは各携帯電話会社へご確認ください。

### 避難時の注意事項

- 天候や周辺状況の急変に注意!  
避難中に雨の降り方や周辺状況が急変した場合は、近くの安全な場所待機してください。
- 避難経路の路面状況に注意!  
側溝やマンホールから水が溢れるなど、路面が泥水で浸水している場合もあります。やむを得ず浸水箇所を通る場合は、長い棒を使い足元を確認しながら歩きましょう。
- もしも土砂災害に遭遇したら...!?  
がけ崩れの場合は斜面からできるだけ遠くに逃げましょう。土石流の場合は土砂の流れる方向に対して、直角に逃げましょう。

### ■事前に備えておくもの



非常時持ち出し品

●自分で背負うことのできる重さにしましょう。  
●離ればなれになったときのために、荷物は各自のリュックで準備しましょう。

<b>食料品</b> ※3日分が目安(できれば1週間分) <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> 栄養補助食品 <input type="checkbox"/> アメ・チョコレート <input type="checkbox"/> 保存食	<input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> 靴下 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 着替え(上下) <input type="checkbox"/> 防寒具 <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ラップ <input type="checkbox"/> ティッシュ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく・ライター <input type="checkbox"/> 筆記用具・メモ帳 <input type="checkbox"/> 缶きり <input type="checkbox"/> 充電器 <input type="checkbox"/> 予備電池
<b>医療用品</b> <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 包帯 <input type="checkbox"/> ガーゼ <input type="checkbox"/> 絆創膏 <input type="checkbox"/> お薬手帳 <input type="checkbox"/> 処方薬(名称: ) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現金(小銭も忘れずに) <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 身分証 <input type="checkbox"/>

※ペット同伴で避難される方は、ペットケージやエサなどを忘れずに持ってきてください。



# 大野第11区

⚠️ まずは地図上で「自宅」を見つけ、どのような危険があるかを確認してください！

# 土砂災害ハザードマップ

※このハザードマップは大雨による土砂災害を想定しています。日頃の防災活動にお役立てください。  
※避難行動は「警戒レベル3」発令時を基本としてください。

**災害用伝言ダイヤル (171)**

伝言を録音する → 局番なしで「171」をダイヤルし、伝言を再生する

1 7 1

1 「1」を選択  
2 「2」を選択

**市外局番からの電話番号**

「被災地の方」は自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、「被災地以外の方」は連絡を取りたい被災地の方の電話番号をダイヤル

録音 30秒  
再生 30秒

**ハザードマップに関するお問い合わせ**

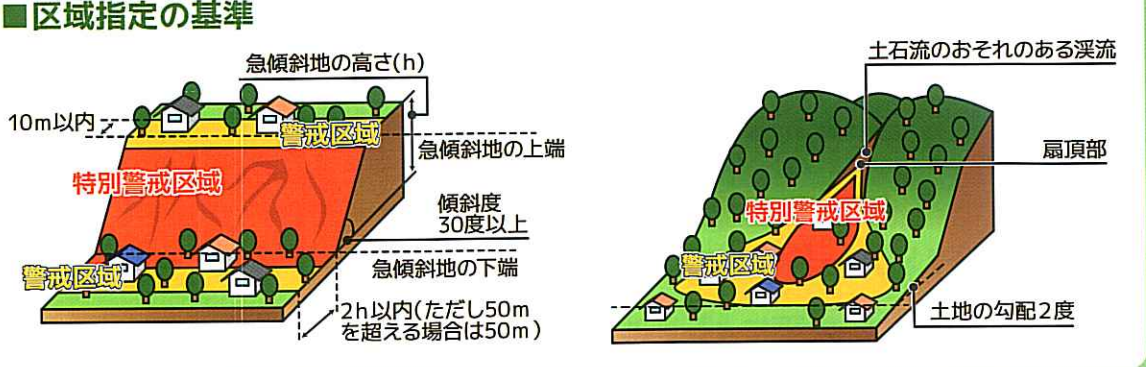
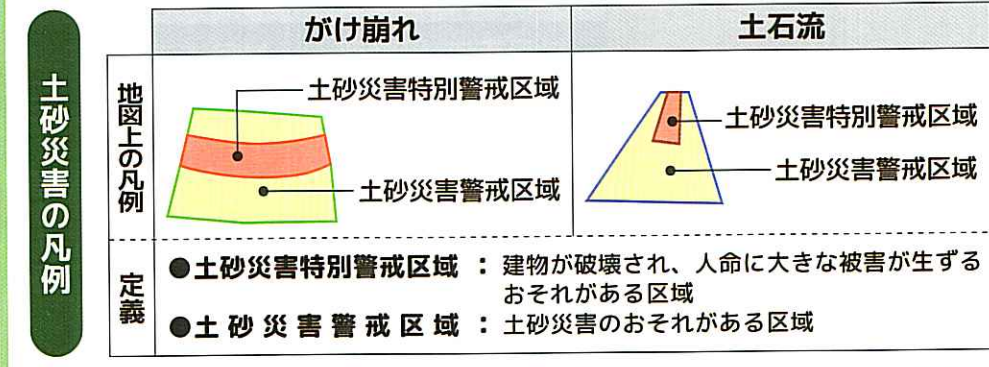
廿日市市 総務部 危機管理課 電話:0829-30-9102

廿日市市大野支所 地域づくりグループ 電話:0829-30-2005

**緊急時の連絡先**

廿日市市 大野支所 0829-55-2000 (代表)

大竹市役所 0827-59-2111 (代表)



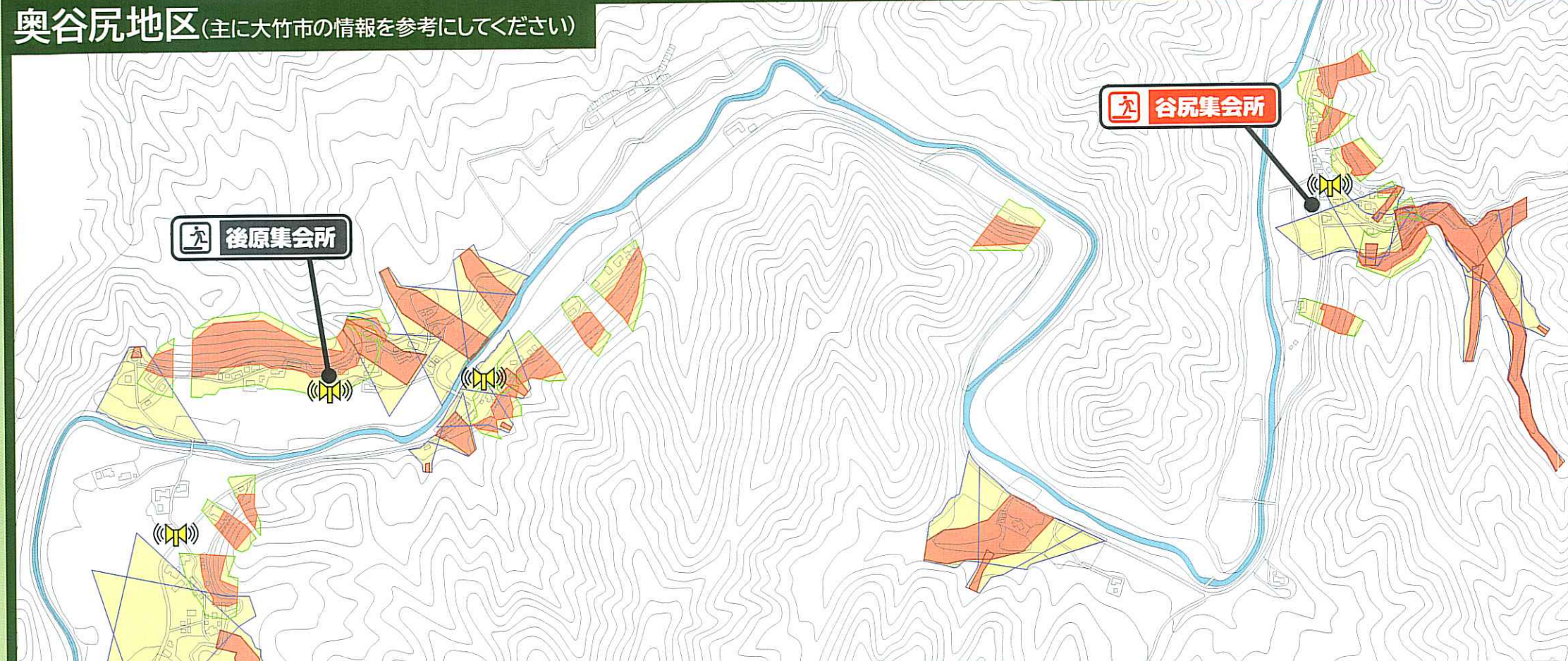
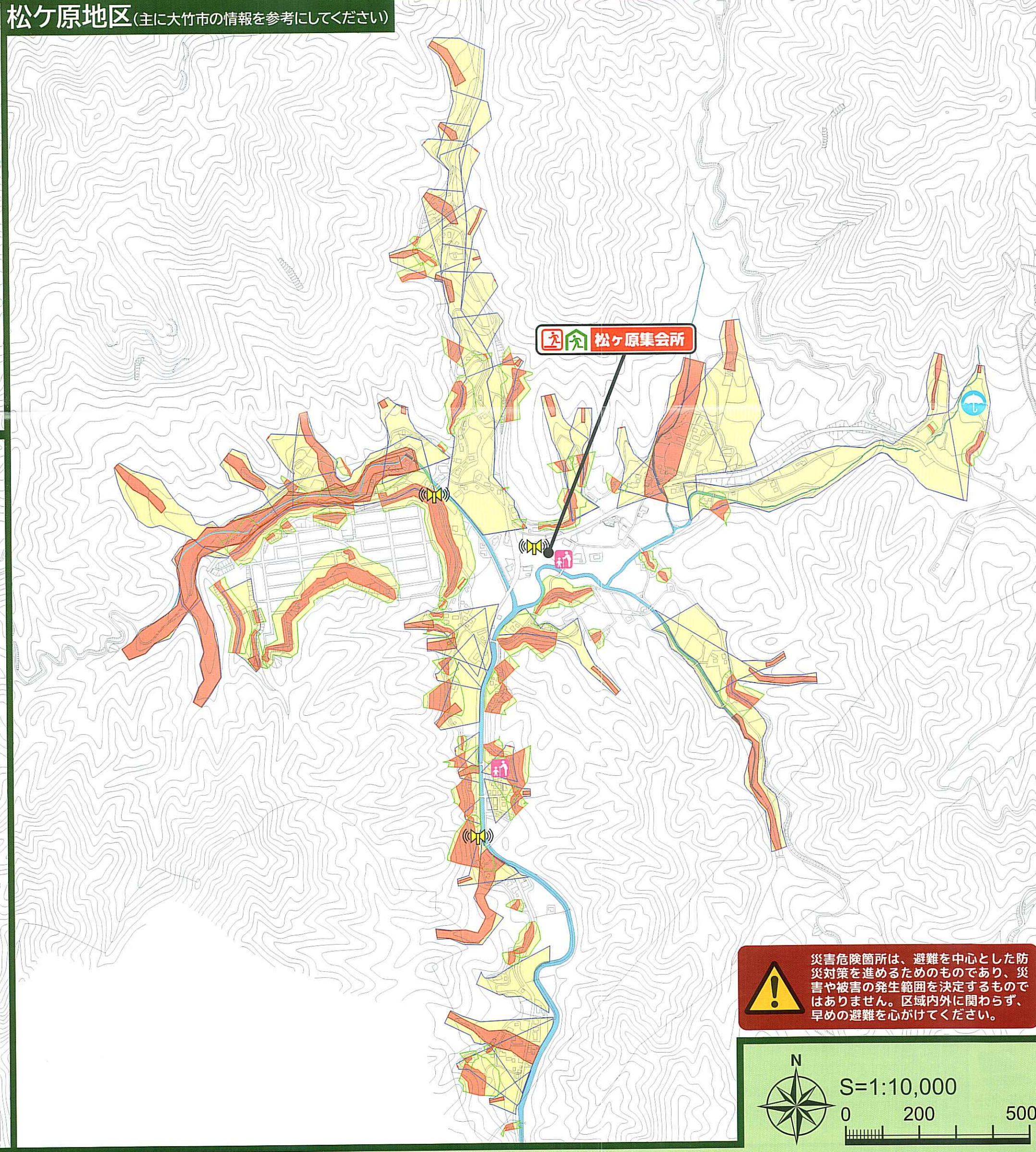
**マーク等**

- 指定緊急避難場所(土砂災害時に開設)
- 指定緊急避難場所(土砂災害時に開設しない)
- 指定避難所
- 雨量観測所
- 要配慮者利用施設
- 防災行政無線

**注意**

指定緊急避難場所とは、切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所です。  
指定避難所とは、災害により自宅に戻ることができない場合などにおいて、一定期間避難生活を送る施設です。

緊急の場合はマップ上の指定緊急避難場所などにとられず近くの安全な場所に避難してください。



**ハザードマップの使い方**

**STEP 1 自宅を見つけよう!**  
地図上で自宅を見つけ、自宅周辺のリスクを確認します。

**STEP 2 避難先を考えよう!**  
避難場所の開設基準を確認し、安全な避難先を考えます。

**STEP 3 避難方法を考えよう!**  
避難先までの移動手段、避難経路などを考えます。

徒歩の場合

車の場合

避難場所、または親戚宅に移動?  
自宅垂直避難?

道路を